



Tech  
News  
Daily

# 2026.05.01

MORNING DISPATCH / Vibe Coder Bootcamp Tech News

## 今朝のホットな話題

- 1. Gemini CLI v0.40.0**  
— tiered memory + 自動 skill 生成
- 2. Anthropic claude-jupiter-v1-p**  
— 次世代 Claude を red team で実機テスト開始
- 3. Anthropic Science Blog**  
— Claude が「専門家でも詰まる」生物学難問の 30% を解く



5 トピックを整理。

 TEKION Group

Gemini CLI (公式)

## 🔍 何が起きた？

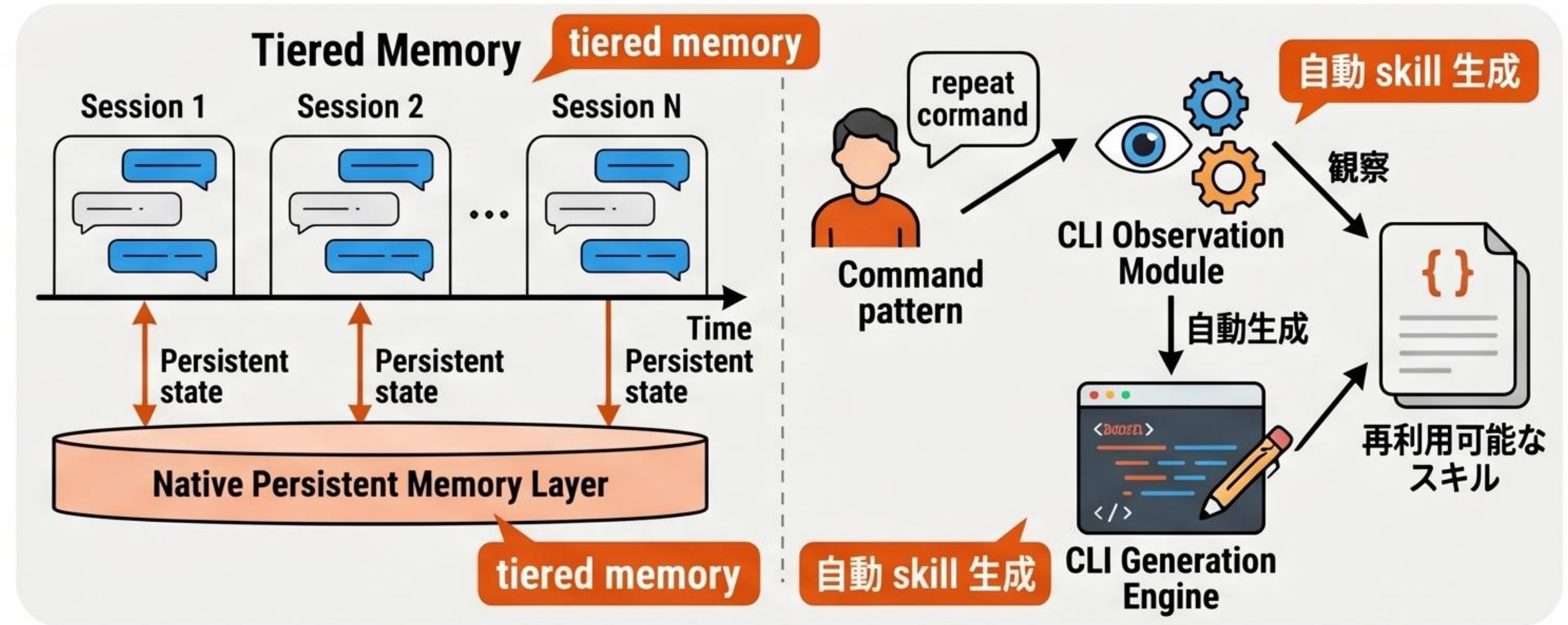
@geminicliが「v0.40.0」リリース。tiered memoryと自動skill生成機能をGoogle CLIにネイティブ実装。

## 📌 主な変更点

- tiered memory: 会話セッションをまったく記憶レイヤーをCLIがネイティブに保持。
- 自動 skill 生成: ユーザー操作パターンを観察し、CLI自身が再利用可能なskillを記述。
- 公式告知: Gemini CLIチームによるv0.40.0の発表。

## 💡 なぜ重要？

- 競争合流: Google CLIがClaude Code, Cursor SDK, Codexと並ぶ「ハーネスの個人最適化」競争へ本格合流。
- 業界標準化の証拠: Anthropicの「skills思想」が業界デフォルトに近づいている追加証拠。



## 競争合流



# Topic 2: Anthropic claude-jupiter-v1-p — 次世代 Claude を red team で実機テスト開始

## 🔍 何が起きた？

@testingcatalog によるリーク情報。Anthropicの未発表の次世代 Claude モデルが実機テストに入ったことが判明。

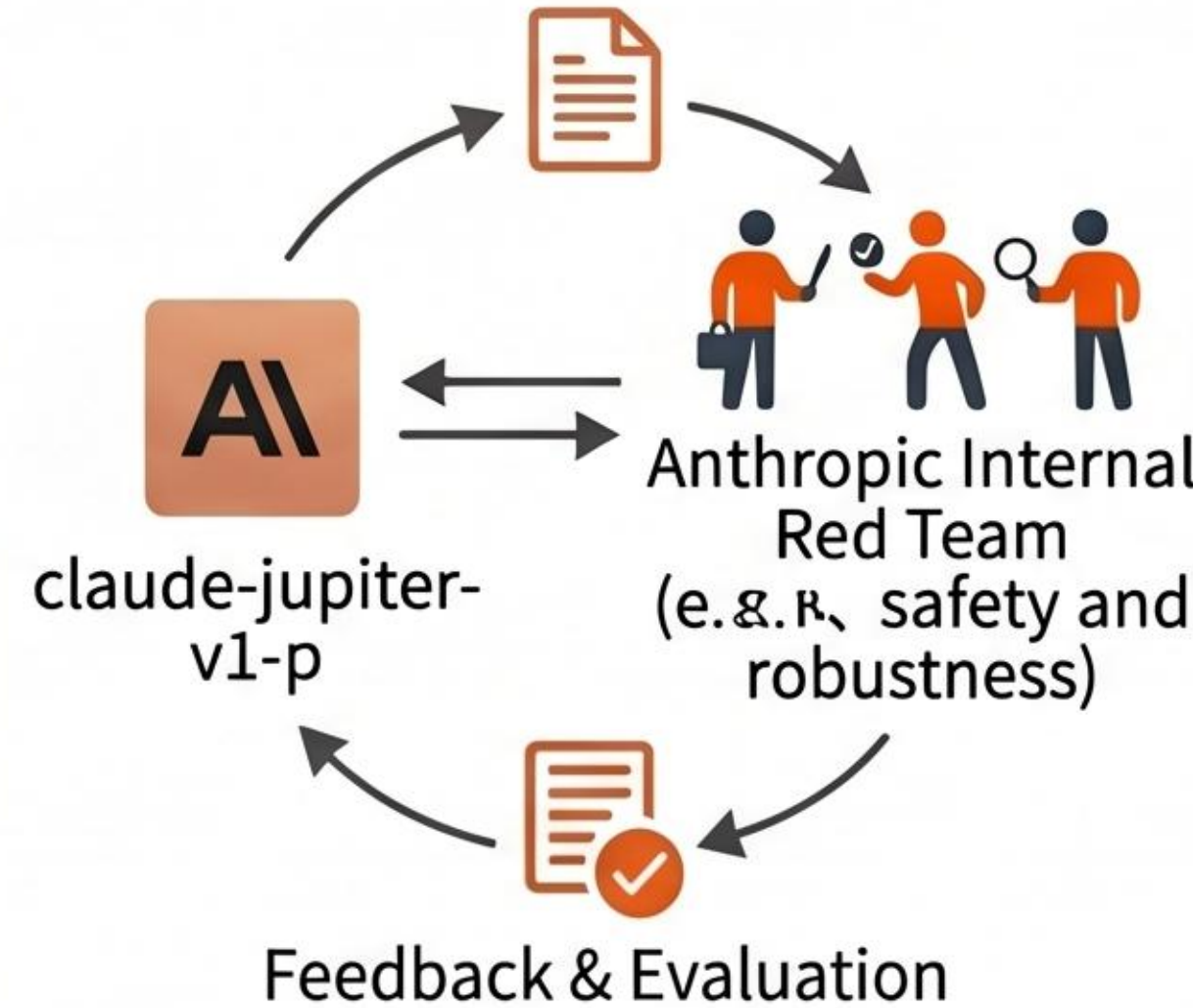
## 📌 主なポイント

- **モデル名:** `claude-jupiter-v1-p` (preview suffix)
- **状態:** `Anthropic 内部 red team` による評価中
- **情報源の信頼度:** `TestingCatalog` は過去のリーク実績あり、そこそこ高い

## 💡 リリースの可能性とタイミング

- **開発サイクル:** Opus 4.7から`半年程度`のスパンで次期Claude系モデルが来る可能性。
- **戦略的リリース:** OpenAI DevDay 2026 (`9/29 SF`)の前後で Anthropic がぶつけてくるシナリオも視野。

## 🛡️ 内部評価 (Red Team) フロー



## 📊 リリース予想タイムライン



## +2 x5 リーク情報の信頼度 (TestingCatalog)



## 🛡️ リーク元の信頼度

モデル名: `jupiter-v1-p`  
公開日: 2026-04-30  
開発サイクル: `半年程度`  
対抗イベント: OpenAI DevDay

# Topic 3: Anthropic Science Blog — Claude が「専門家でも詰まる」生物学難問の 30% を解く

## 🔬 研究の核心

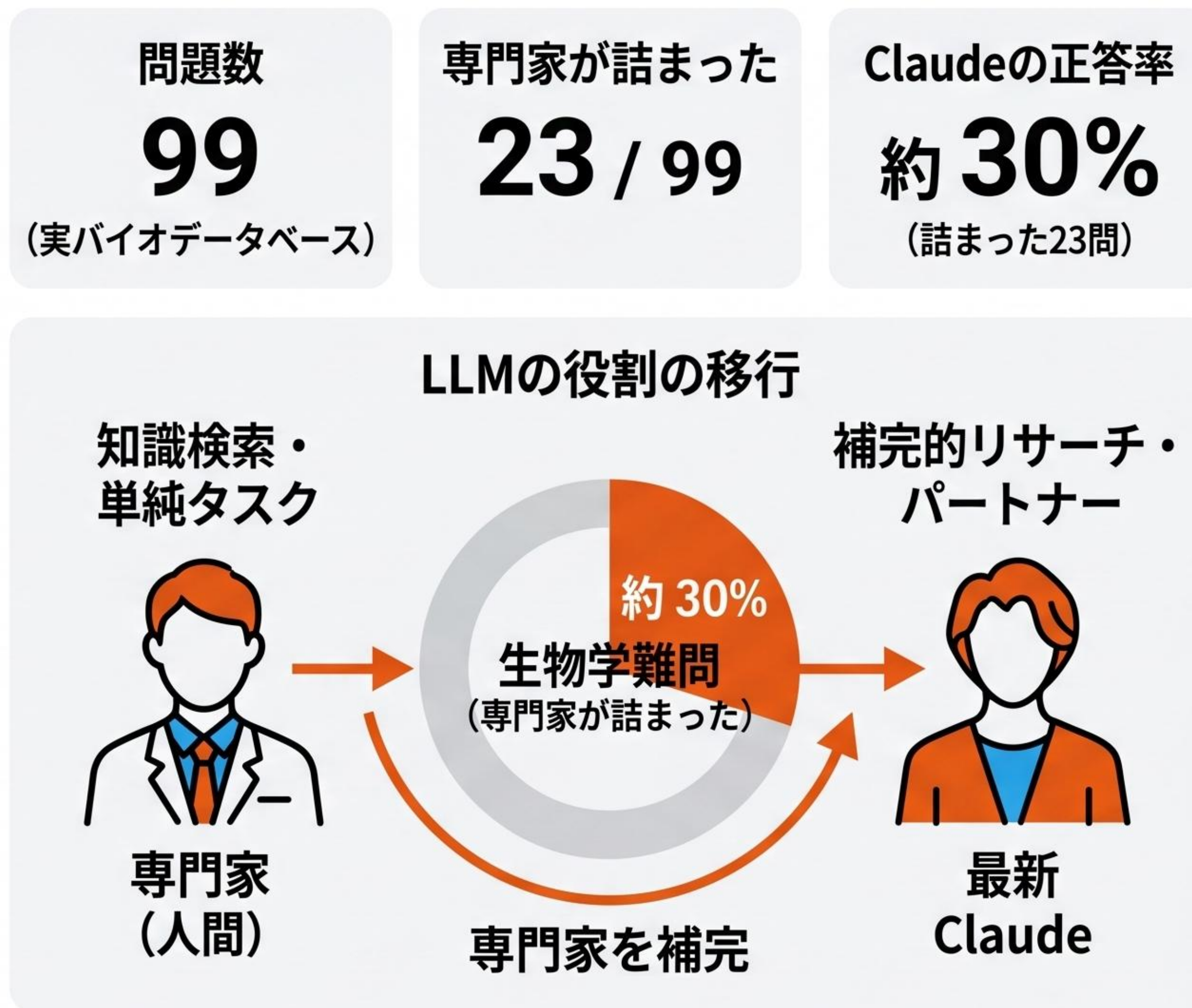
最新 Claude が実バイオデータベースの生物学難問に取り組み、専門家も詰まった難問を含め、高い正答率を達成。

## 📊 主な知見

- 問題数: 99 (実バイオデータベース)
- 専門家も詰まった問題: 23 / 99
- 最新 Claude の正答率: 詰まった 23 問のうち約 30%、その他もほぼ全問正答
- 一次情報: Anthropic 公式 Science Blog (X で告知)

## 🎯 含意

why-it-matters: LLM の役割が「知識検索」から「専門家を補完するリサーチ・パートナー」へと移行することを示す具体的な証拠。



### 🔍 何が起きた？

Gemini CLIにおいて、ホストシステム上で任意コマンドを実行可能にする『リモートコード実行（RCE）級脆弱性』を発見。CLI型AIツール全体のセキュリティに警鐘を鳴らす事態となっている。

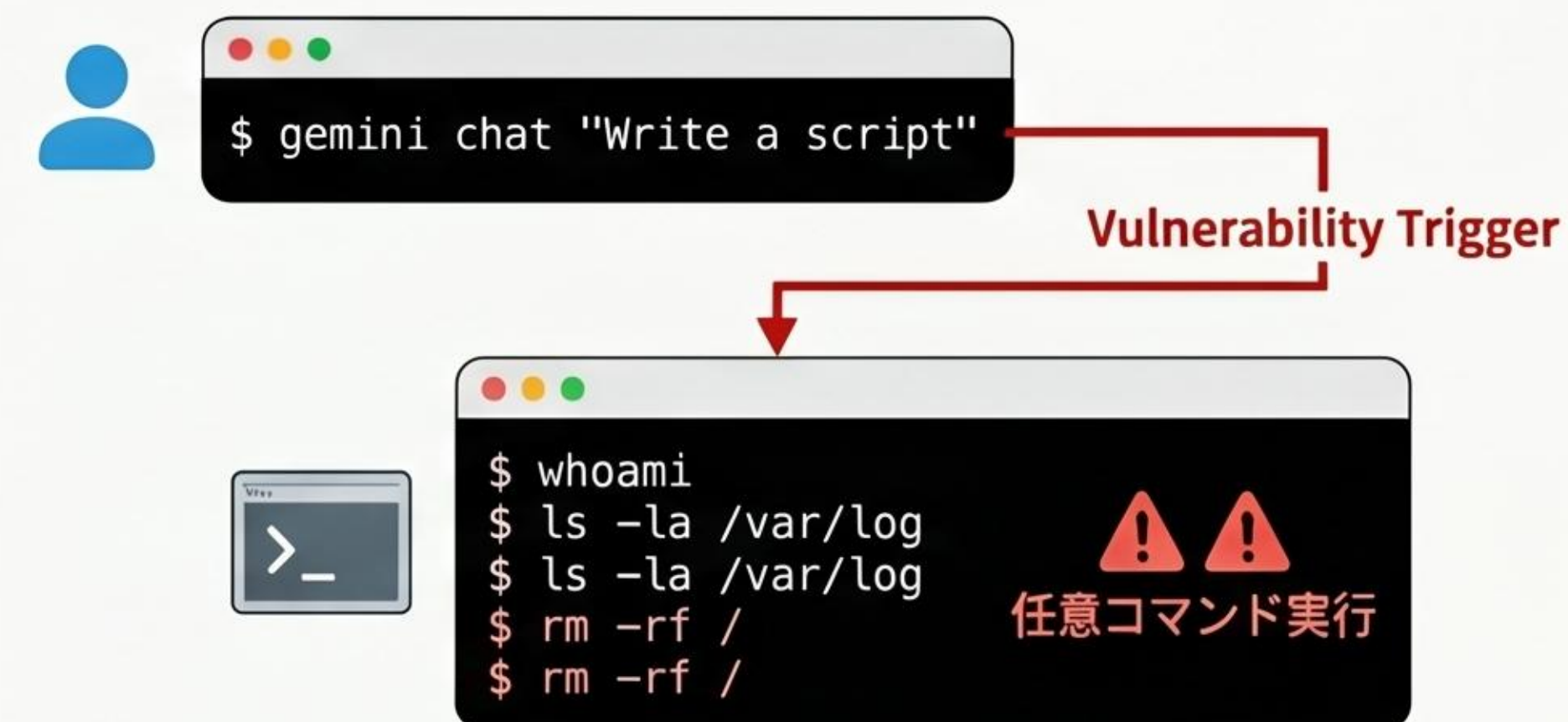
### 📌 主なポイント

- **影響:** Gemini CLI のホスト上で任意コマンド実行が可能
- **一次情報:** 元ソースリンク先の脆弱性レポート本文
- **Cursor 案件との地続き:** 4/28 の Cursor PocketOS インシデント (volume delete を本番 DB に実行) と地続きの文脈にある問題

### 💡 なぜ重要？

VBC / TekionがCLI型のAIツールをビジネス利用に入れる場合、**最小権限・専用ユーザー・コンテナ分離**を運用前提に格上げする必要がある。業界全体へ『CLI内サンドボックス』仕様標準化の圧力が高まる。

### Google Gemini CLI RCE 脆弱性概念図



### CLI型AIツールのセキュリティ警鐘と対策



## 🔍 何が起きた？

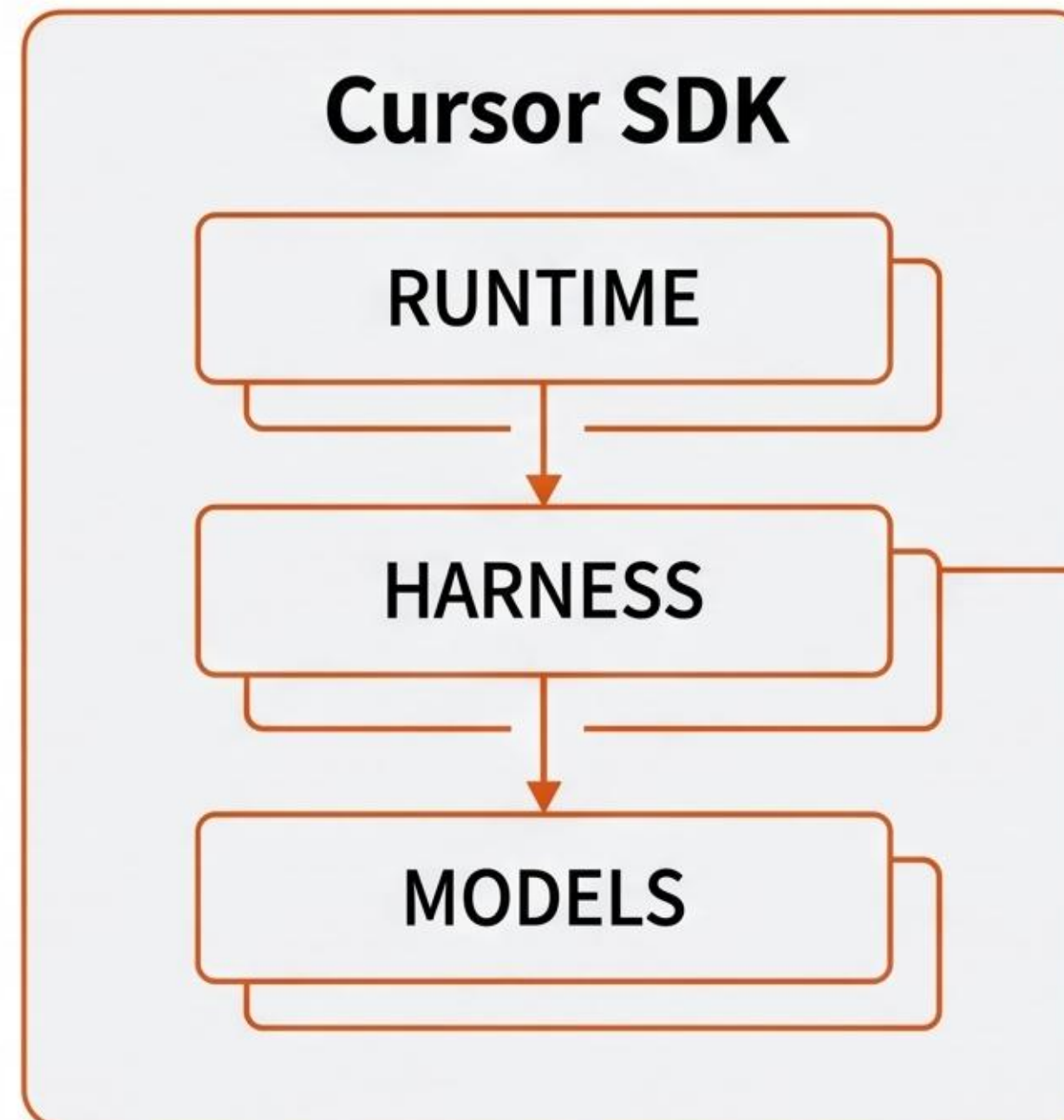
Cursorが、IDE体験を支える runtime + harness + models をSDKとして提供開始。コーディング・エージェントの構築が容易に。

## 📌 主な変更点

- CursorのIDE技術をSDK化。
- 3ユースケース: CI/CD / 社内ワークフロー自動化 / プロダクト埋め込み。
- ローカル / Cursor クラウドを選択可能。
- スターターOSS: コーディング・エージェント CLI、プロト・ツール、エージェント駆動かんばんボード。
- 採用済み: Rippling, Notion, C3 AI, Faire.

## 💡 なぜ重要？

AIによるコーディング自動化が開発インフラとして定着。企業独自のツール構築を加速。



### 3 主要ユースケース

**1: CI/CD**

**2: 社内ワークフロー自動化**

**3: プロダクト埋め込み**

### スターター OSS 例

コーディング・エージェント CLI    プロト・ツール    エージェント駆動かんばんボード

### 採用済み企業

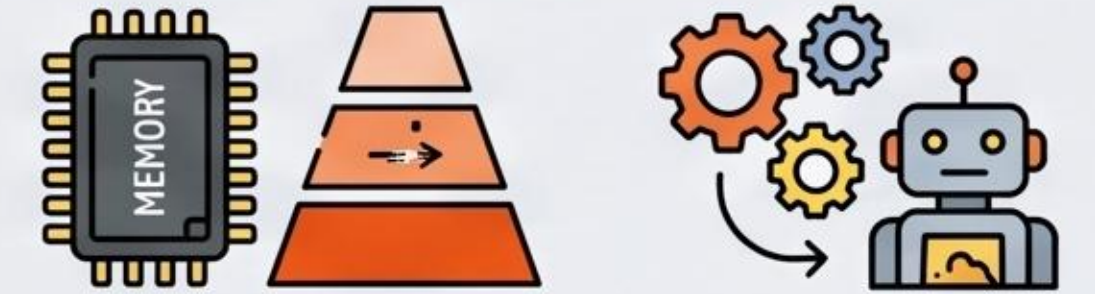
Notion    RIPPLING

AI    FAIRE

# 本日のトピック一覧

## 今日のまとめ

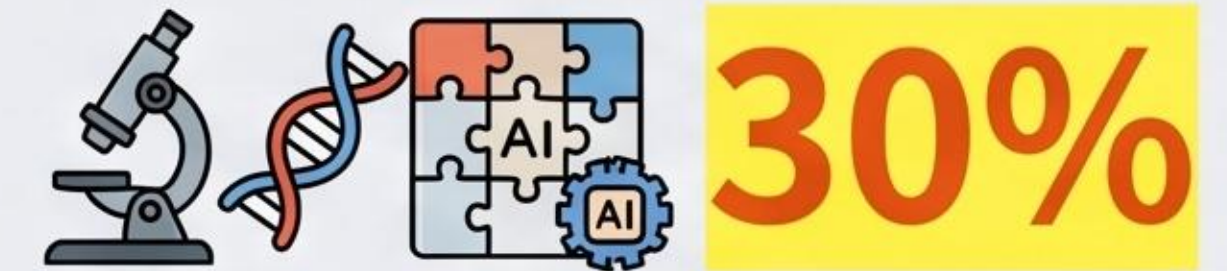
1 Gemini CLI v0.40.0 — tiered memory + 自動 skill 生成



2 Anthropic claude-jupiter-v1-p —  
次世代 Claude を red team で実機テスト開始



3 Anthropic Science Blog —  
Claude が「専門家でも詰まる」生物学難問の 30% を解く



4 Google Gemini CLI に RCE 級脆弱性 —  
CLI 型 AI ツールのセキュリティ警鐘



5 Cursor SDK ローンチ —  
Cursor のランタイム/ハーネス/モデルでエージェントを構築可能に



出典一覧のサマリ

